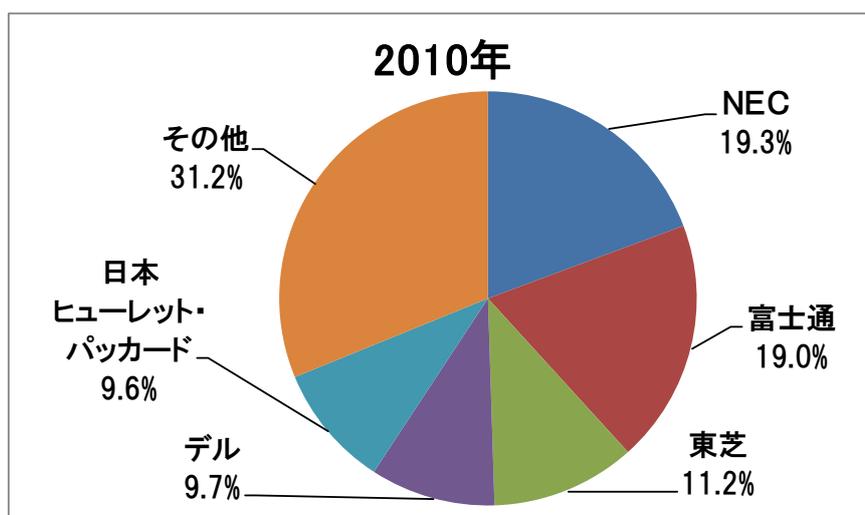
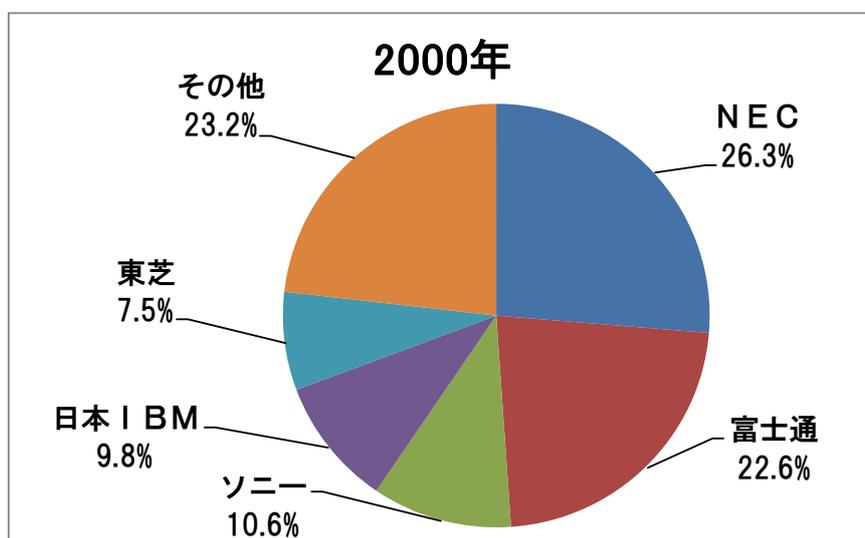


パソコンの国内シェア

～ 市場占有率の変化 ～



2000年のパソコン国内出荷台数は、個人向けが5割近く伸び、前年比20.5%増の1,325万台で過去最高となりました。特にソニーが個人市場で注目されました。ソニーは低価格化と音響・映像機能の充実を進めた「バイオ」でパソコンを初めて購入する若年層を取り込みました。

2010年のパソコン国内出荷台数は、前年比17.9%増で、過去最高の1,578万台でした。企業での買い換えや、小中学校向けの教育パソコンの特需が出荷増につながりました。首位のNECは、地上デジタル放送を視聴・録画可能にするなど、最新技術を取り入れたパソコンを積極的に投入し顧客からの支持を得ました。